ボックス型ワンケーブルカメラ

KB-T35A / KB-T35B

取扱説明書

お客様へ

このたびは弊社製品をお買い上げいただきありがとうございます。
ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使い下さい。
また、お読みになった後は、いつでも見られるように場所を定めて保管して下さい。

株式会社ケービデバイス

目 次

著作権について

お客様が防犯カメラで録画した画像を権利者に無断で使用、開示、頒布または展示等を行うと、著作権法等に抵触する場合があります。なお、実演や興行、展示物などの中には、監視などの目的であっても、撮影を制限している場合がありますのでご注意ください。また、著作権の対象となっている画像やファイルの伝送は、著作権法で許容された範囲内でのご使用に限られますのでご注意ください。

免責について

弊社はいかなる場合も以下に関して責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

1. 本製品の使用により直接的または間接的に生じた障害、損害、および被害。
2. 本製品が使用できないことにより直接的または間接的に生じた障害、損害、および被害。
3. 火災、地震、第三者による行為、その他事故、お客様の故意または過失、誤使用、異常な条件下での使用により生じた破損、障害、損害、および被害。
4. 第三者の機器などと組み合わせたシステムによる不具合、またはその結果生じた損害、被害。
5. 第三者の所有する特許権や工業所有権、およびその他権利侵害に関わる障害や損害および損失。

個人情報の保護について

本製品で撮影された本人が判別できる映像情報は、「個人情報の保護に関する法律」で定められた「個人情報」に該当します。プライバシー侵害にあたる可能性もありますので、映像情報については適正にお取り扱いください。

1．カメラの特長

- 新 1/3 型 CCD を搭載し、新高解像度 CCD の採用と画像処理により、水平解像度 700TV 本を実現しています。
- フォーカスアシスト機能では、合焦を示すフォーカスレベルバーが表示され、簡単にフォーカス調整が行えます。
- 新ワイドダイナミックレンジ処理により、約 12,600 倍の高ダイナミックレンジを実現しています。屋内・屋外などが混在する逆光撮影や明暗差が激しい被写体を撮像するときなどでも鮮明で自然な映像が得られます。(KB-T35B のみ)
- カラーバー出力機能により、ケーブル配線での信号レベル劣化やモニタ画質の調整・確認ができます。
- Defog 機能により、霧・霞・雨などの視界が悪い環境で、自動的にコントラスト改善し、高品質な映像を提供します。
- 3D-DNR(3 次元デジタルノイズリダクション)機能により、低ノイズ化および高感度化を実現しています。
- OSD 機能を搭載し、シーンに合わせて様々な組み合わせが可能です。
- その他、スタビライザー機能、プライバシーマスク機能、動体検知機能などを搭載しています。

2. 安全上のご注意

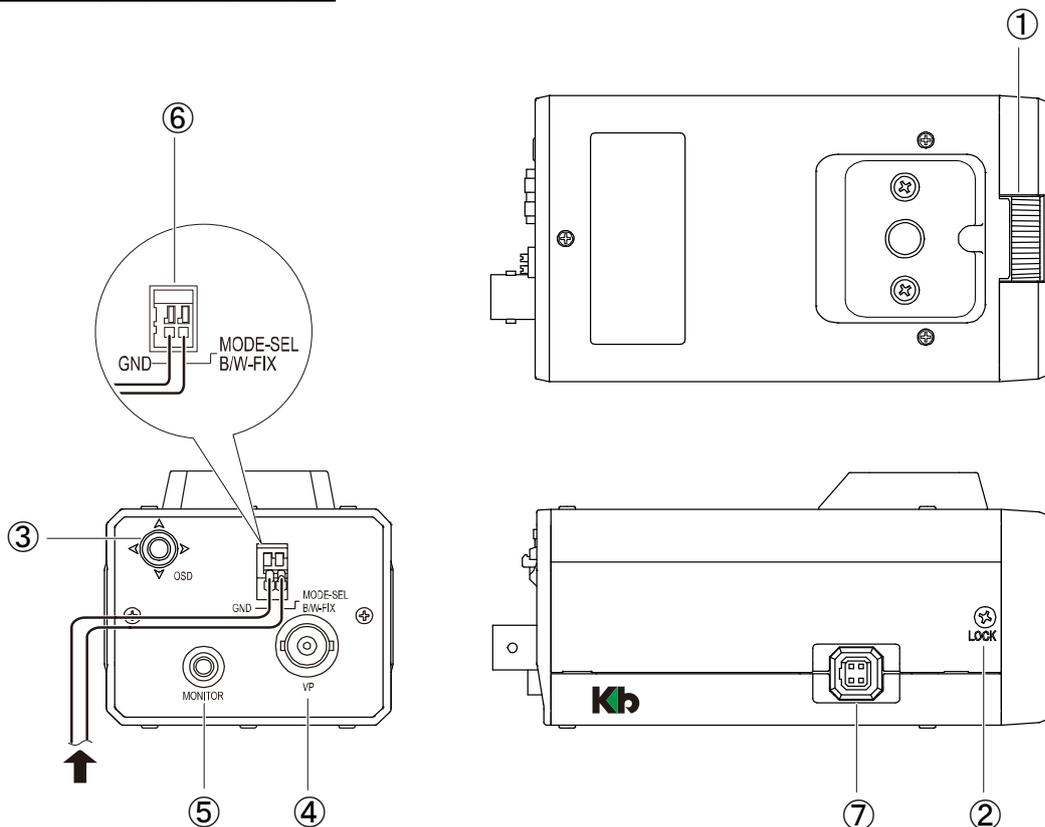
- ご使用の前に、以下の警告と注意事項をお読みのうえ、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。

⚠ 警告　死亡や重傷を負う恐れがある内容です。

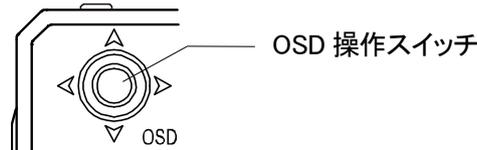
(1) 分解や改造はしないでください。分解や改造によって生じた故障や事故に対しては保証できません。
内部の点検、調整、修理は販売店にご依頼ください。
(2) 万一、煙が出ている、変な臭いがする、異音がする、本体を触ることができないほど発熱しているなどの異常な状態の時は、速やかに電源を切ってください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
(3) 専用のカメラコントローラ(別売)に接続してください。それ以外のカメラコントローラに接続すると、故障や火災・感電の原因となります。
(4) 異物を入れないでください。水や金属が内部に入ると、火災や感電の原因となります。直ちに電源を切り、販売店に連絡してください。
(5) 火災・感電を防止するため、この商品を雨や湿気の多い場所で使用(または放置)しないでください。
(6) 水がかかる場所で使用しないでください。火災・感電の原因となります。

⚠ 注意　人が傷害を負ったり、財産が損害を受ける恐れのある内容です。

(1) 太陽や極端に明るい物を撮像しないでください。本機が動作している、していないに関わらず、極端に明るい物にカメラを向けると、CCD の故障の原因となります。
(2) 以下のような場所で使用(または放置)しないでください。
① 極端に高温(低温)高湿になる場所
② ほこりの多い場所
③ 湯気、油煙があたるような場所
④ 振動の激しい場所
⑤ 直射日光の当たる場所や熱器具の近く
⑥ 磁気や電気的なノイズを発生させる機器の近く
(3) お手入れのときは、安全のため作業の前に必ず電源を切ってください。

3. カメラ各部の名称と機能

① **フランジバック調整ホイール**
フランジバック（レンズ取付面から結像面までの距離）調整用ホイールです。
フランジバックロックネジ（②）をゆるめてから、調整してください。

② **フランジバックロックネジ**
フランジバック調整時にゆるめます。調整後は必ず締めてください。

③ **OSD 操作スイッチ**
OSD メニューを設定します。
OSD 操作スイッチ（中央）を押し続けると OSD メニューが表示され、このスイッチ操作で各種設定を行います。
● 上下左右にスイッチを倒すとカーソルが移動し、項目を選択します。
● OSD 操作スイッチを押して項目を決定します。
※ 詳しくは、別冊の「OSD 操作説明書」をご覧ください。

④ **重畳端子（映像出力・電源入力）（BNC）**
同軸ケーブルでカメラコントローラのカメラ入力端子に接続します。

⑤ **モニタ出力端子（RCA）**
カメラ調節用のモニタ出力端子です。調節のときだけモニタに接続します。この端子の接続時は、重畳端子から映像が出力されません。

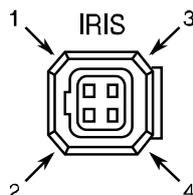
注意 モニタ出力端子は調節時以外に使用しないでください。
カメラコントローラと接続すると故障の原因となります。

⑥ **白黒固定用端子/モードセレクト端子**
この端子は、白黒固定端子と OSD 設定をダイナミックに切替えるモードセレクト端子として使用できます。
OSD 設定画面でモード選択設定を事前に行う必要があります。
※ 詳しくは、別冊の「OSD 操作説明書」の「Day & Night」 と「Scene」をご覧ください。
白黒固定端子は、2 つのピンをショートさせることにより、カラーモードを白黒モードに固定します。白黒モードに固定
することで、赤外照明下における、カラーモードと白黒モードの切替えをくりかえす現象を回避することができます。
モードセレクト端子は、2 つのピンをショートさせることにより、OSD 設定画面で選択した シーン 1 をシーン 2 に切替えることができます。

注意
●赤外照明を使用するとき、レンズの焦点は必ずカラーモードで調整してください。
●赤外照明が明るすぎてカラーモードと白黒モードの切替えをくりかえす現象が発生するときは、白黒モードに固定してください。

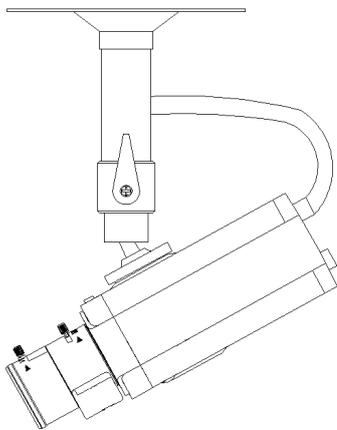
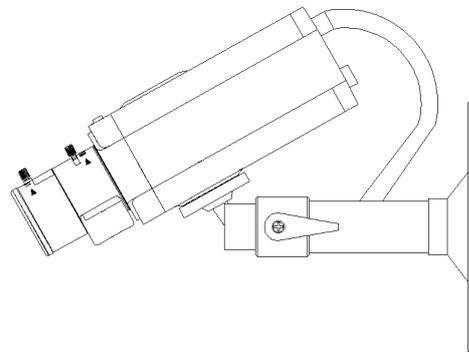
端子に接続するとき
【白黒固定端子（AWG22 ～ 26）】は、シールドされたツイストペアケーブルを終端から 9mm むき取って接続してください。

⑦ **オートアイリス出力コネクタ**
オートアイリスレンズのコネクタを接続します。各ピンの配線は下記の通りです。

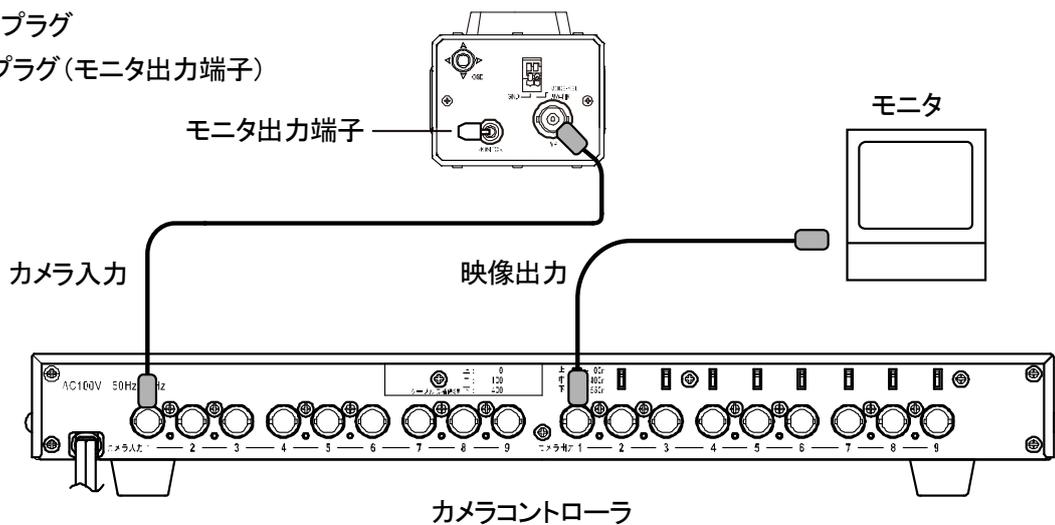
No.	DC
1	CONTROL －
2	CONTROL ＋
3	DRIVE ＋
4	DRIVE －

4. カメラの設置について

カメラにレンズを取り付け、オートアイリス出力コネクタにレンズのケーブルを接続して下さい。
カメラをフィクサー（カメラ取付台）に取り付けて下さい。
カメラを天井に設置する場合はカメラ上部のフィクサーネジに、壁面に設置する場合はカメラ下部の
フィクサーネジにフィクサーを取り付けて下さい。BNC 同軸ケーブルはフィクサーの穴に通して下さい。
天井または壁面へは設置例のように設置して下さい。

注意　設置場所がカメラ（フィクサー等含む）の重量に耐えられるか確認してください。
設置場所の強度が不足すると、カメラが落下してけがの原因となります。

設置例
（KB-T35AS および KB-T35BS セット内容の場合）

天井に設置する場合　　　　壁面に設置する場合

5. ケーブルの接続

下図に従って、カメラ付属の映像・電源中継ケーブルを専用のカメラコントローラ（別売）に接続してください。

注意　●専用のカメラコントローラに接続してください。
それ以外のカメラコントローラに接続すると正常に動作しません。また、故障の原因となります。
●カメラを接続する前に、必ずカメラコントローラの電源を「OFF」にしてください。

6. カメラの調整

1. 接続後、カメラコントローラの電源スイッチを「ON」にする
カメラに電源が供給されます。

2. カメラとモニタを接続する
カメラのモニタ出力端子にモニタを接続し、被写体をモニタで確認します。

注意 ●モニタ出力端子は調節時以外に使用しないでください。カメラコントローラと接続すると故障の原因となります。

3. カメラの角度を調節する
モニタを確認しながら角度を調節し、終了したらカメラをしっかり固定します。

注意 ●明るさは工場出荷時に最適状態にセットしていますが、被写体により再調節が必要な場合は、OSDメニューから“Exposure”→“Brightness”メニューを選択して、調整してください。 レンズ前面を手で覆って2～3秒後に離し、レンズ絞りが十分に働いていることを確認してください。
※ 詳しくは、別冊の「OSD操作説明書」の「Brightness」をご覧ください。

フォーカス調整
フォーカス調整は必ず明るい環境下にて行ってください。
フォーカス調整画面は、OSDメニューから “Setup Menu” → “Focus Assist” メニューを選択します。この画面を表示中はレンズ絞りを強制的に開放状態にします。フォーカスアシストとして、輪郭強調・フォーカスレベルバーが表示され、OSD操作スイッチLEFT（RIGHT）方向に押して画面をズームダウン（ズームアップ）する機能があり、フォーカス調整が簡単に行えます。調整が終了したらOSDメニューを終了します。
※ 詳しくは、別冊の「OSD操作説明書」の「Focus Assist」をご覧ください。

照明のちらつき（フリッカ）が気になるとき
50Hz地域で室内を映したときなどに、照明のちらつきが気になることがあります。このようなときはOSDメニューから“Exposure Menu”→“Shutter”メニューを選択して、「Flickerless」にセットしてください。ちらつきのない映像を得ることができます。
※ 詳しくは、別冊の「OSD操作説明書」の「Shutter」をご覧ください。

7. トラブルシューティング

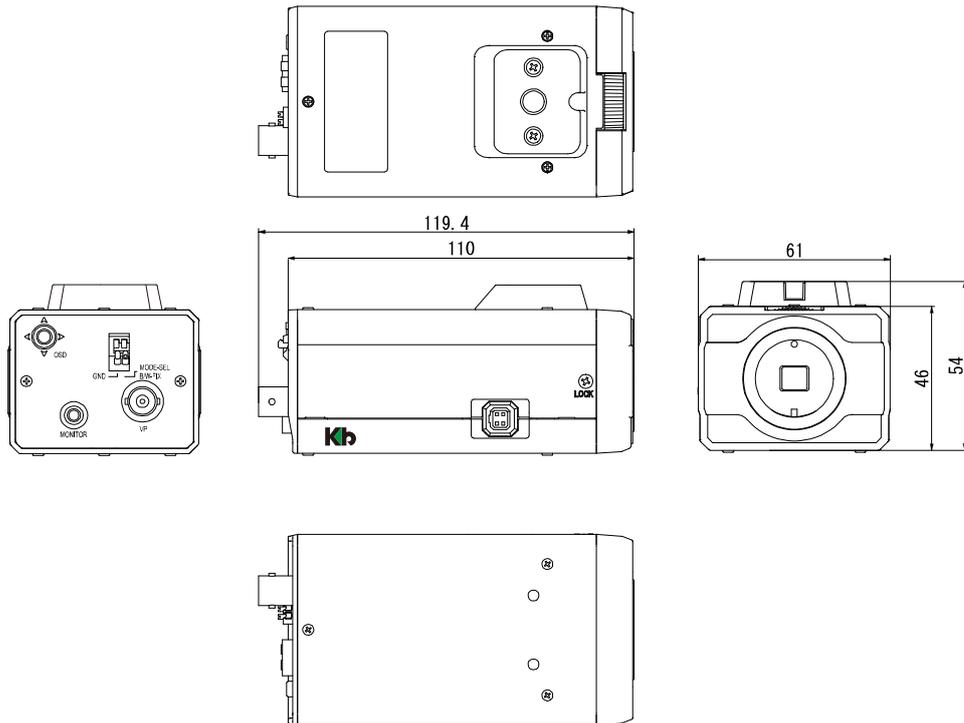
使用中にトラブルが発生したときは、下記をご確認ください。
解決しないときは販売店までご連絡ください。

症状	確認内容	対処
映像が表示されない	カメラコントローラ、モニタなどの周辺機器に電源は入っていますか？	カメラコントローラ、モニタなどの周辺機器の電源を確認してください。
	BNC プラグや電源ケーブルは正しく接続されていますか？	ケーブルやコネクタ部分の確認をしてください。
映像がぼやける	フォーカスは合っていますか？	レンズのフォーカスリングでピントを合わせてください。
	レンズやハウジングの前面パネルは汚れていませんか？	レンズやハウジングの前面パネルの汚れを取ってください。
フォーカス調整した後に、明るさによって映像がぼやける	シーンの明るさとレンズの絞りが合っていますか？	OSD メニューから“Exposure Menu”→“Shutter”メニューを選択して、「SIC」にセットしてください。 ※ 詳しくは、別冊の「OSD 操作説明書」の「Shutter」をご覧ください。
画面がちらつく	フリッカレスの設定をしていますか？	OSD メニューから“Exposure Menu”→“Shutter”メニューを選択して、「Flickerless」にセットしてください。 ※ 詳しくは、別冊の「OSD 操作説明書」の「Shutter」をご覧ください。
Defog モードでノイズが多い	光源のフリッカが、ノイズリダクションに影響していませんか？	

8. 製品仕様

型式			KB-T35A	KB-T35B
TV方式			NTSC	
走査方式			2：1インターレース	
撮像素子			1/3型 インターラインCCD	
有効画素数			976（H） x 494（V）	
走査周波数			15.734kHz（H）／59.94Hz（V）	
映像出力			1.0V（p-p）／75Ω	
水平解像度			700 TVL	
最低被写体照度 F1.2 Night mode AGC : Extreme	50IRE	SENS UP：OFF	0.3 lx（Color）/ 0.03 lx（B/W）	0.07 lx（Color）/0.035 lx（B/W）
		SENS UP：ON（x512）	0.0006 lx(Color)/ 0.00006 lx(B/W)	0.00014 lx（Color）/ 0.00007 lx（B/W）
	30IRE	SENS UP：OFF	0.15 lx（Color）/ 0.015 lx（B/W）	0.035 lx（Color）/ 0.018 lx（B/W）
		SENS UP：ON（x512）	0.0003 lx（Color）/ 0.00003 lx（B/W）	0.00007 lx（Color）/ 0.000034 lx（B/W）
S/N比			50dB以上（AGC OFF時）	
ガンマ特性			0.45	
同期方式			内部同期（INT.）	
電子シャッター			電子シャッターON：1/60秒 ～ 1/100,000秒 *1/1000秒 ～ 1/5000秒は1/500秒ステップで設定可能 1/60秒固定（フリッカレス：OFF） 1/100秒固定（フリッカレス：ON）	
アイリス制御		DC IRIS	DC 駆動方式自動絞りレンズ	
		AES	自動電子シャッター（1/60秒 ～ 1/100,000 秒）	
		SIC	電子シャッターとアイリスのコントロール（1/60秒～1/100,000秒）	
デジタルダイナミックレンジ（DDR）			ON／OFF	ー
ワイドダイナミックレンジ（WDR）			ー	最大 82dB
逆光補正（BLC）			ON／OFF	
ホワイトバランス			ATW（Normal／Wide）／AWB／マニュアル	
SENS UP			ON：オート（x2 ～ x512）／OFF	
Day & Night設定			オート／カラー固定／白黒固定	
ノイズリダクション（2D/3D-DNR）			Extreme／High／Middle／Low	
電子ズーム			ON（最大16倍）／OFF	
Defog			ON（High／Middle／Low）／OFF	
シーン設定			標準／高感度（カラー固定）／ナトリウム灯／シーン	
AGC			ON（Extreme／High／Middle／Low）／OFF	
ALC			－20 ～ ＋20	
HLC			検出レベル1～3段階	
フォーカスアシスト			あり	
プライバシーマスク			ON（最大16箇所、色10色、モザイク）／OFF	
動体検知			エリア検知 横6×縦4合計24画素、感度（1～10）	
揺れ補正			ON／OFF	
モニタ出力モード			CRT／LCD	
入力電源			専用カメラコントローラから供給（KB-T09B または KB-T04B）	
動作温度／湿度			－10℃～ ＋50℃、湿度85%以下（ただし結露なきこと）	
保存温度／湿度			－20℃～ ＋60℃、湿度95%以下（ただし結露なきこと）	
外形寸法			61（W） x 54（H） x 119.4（D）mm	
質量			320g	
入出力端子	重畳端子		BNC	
	オートアイリス端子		4Pコネクタ：テクニカル電子製（D4-157-J-250）同等品	
	モニタ出力端子		RCAピンジャック	
	白黒固定端子／モードセレクト端子		2Pスクリューレス端子台 AWG22 ～26	
OSD操作スイッチ			5接点（4方向、中央1点）押しボタンスイッチ	
付属品			OSD操作説明書、取扱説明書（本書）	
原産国			中国	

※本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

９. 外形寸法図

単位:mm

保証書

お買い上げ年月日		販売店名
保証期間	商品お買い上げ後 **5 年間**	
会社名		
ご住所		
ご担当者		
電話番号		

※お願い:お買い上げ時に必ずご記入下さい。本書は大切に保存して下さい。再発行は致しません。

<保証規定>

1. 取扱説明書に記載された正常な使用状態で、保証期間中に万一故障を起こした場合、無償にて修理致します。

   販売会社もしくは弊社へ本書を添えてお申し付け下さい。

<保証条件>

次に該当する故障は保証期間であっても実費にて修理を申し受けます。

1. 誤った取扱い、不当な修理・改造を受けた製品の故障。また故意・不注意による損傷に起因する故障。
2. 災害など不可抗力による損傷。
3. 本書上記項目に必要事項の記入がない場合。また本書の提示がない場合。

株式会社ケービデバイス

本社　〒600-8086 京都市下京区松原通東洞院東入本燈籠町 22 番地 2

TEL 075-354-3372 FAX 075-354-3382